

各位

2026 年 9 月 8 日
古河機械金属株式会社

ロックドリル・ユニック部門：「つなぐ東北グランドフェア 2026」に出展

～油圧ブレーカや大割圧碎機、ミニ・クローラクレーンを展示～

当社（社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ロックドリル部門を担う古河ロックドリル株式会社（東京都千代田区、社長：北川 隆行）と、当社グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（東京都千代田区、社長：菅野 悌二）の関係会社である、ユニック東北販売株式会社（宮城県仙台市、社長：高島 朋広）は、このたび、夢メッセみやぎにて開催された、「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」の分野における、様々なイノベーションの展示会「つなぐ東北グランドフェア 2026」に出展しました。建設機械レンタル、解体工事、リサイクル関連企業、ゼネコンなどの企業をはじめ、当社ブースには 300 名以上の皆様にご来場いただきました。厚く御礼申し上げます。



「つなぐ東北グランドフェア 2026」エントランス風景



展示ブース

■ 展示製品概要



油圧ブレーカ『FHB20』



大割圧碎機『Vx145』



ミニ・クローラクレーン『URW295CB3』

・油圧ブレーカ『FHB20』

油圧ブレーカは、油圧ショベルに取り付け、岩盤の掘削や岩石の小割、コンクリートの破碎などに使用されます。本機は、13 年ぶりにフルモデルチェンジした油圧ブレーカ「FHB シリーズ」の主力機種です。打撃ストロークを容易に切り替えられる QSV（QUICK SWITCH VALVE）を標準装備し、高い作業効率と操作性を実現しています。

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して
・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501
古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522
古河ユニック株式会社 国内営業部営業推進課 TEL：03-6636-9524

・大割圧砕機『Vx145』

大割圧砕機は、コンクリート構造物の解体工事で柱、梁、基礎などの一次破碎に使用される油圧ショベル用アタッチメントです。主に都市部でのビル解体作業に適しています。本機は、2 本シリンダ方式の採用により、大きなアーム開口幅と強力な破碎力を備えています。さらに軽量かつ強靱なボディにより、高い耐久性を確保しながら作業効率の向上に貢献します。

・ミニ・クローラークレーン『URW295CB3』

ミニ・クローラークレーンは、コンパクトなボディで、トラックが入り込めない狭い場所や不整地、屋内作業現場でのクレーン作業に適しています。本機はバッテリー駆動方式による、クリーンで静音性に優れた環境配慮型の製品です。

■展示会概要

展示会名：つなぐ東北 グランドフェア 2026

展示会の特徴：「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」の分野におけるイノベーションを展示します。

主催：東北ユアサやまずみ会、東北 YRA 協賛：東北ユアサ炭協会 後援：YUASA グループ

開催場所：夢メッセみやぎ 宮城県仙台市宮城野区港 3 丁目 1-7

会期：7 月 23 日（木）～7 月 24 日（金）

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 4 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門、アーステクニカ部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：明治 8 年（1875 年）8 月

設立：大正 7 年（1918 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,883 人 〈単独〉207 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ロックドリル株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：北川 隆行

事業内容：1914 年、国産初の手持ち式さく岩機の開発が始まりで、現在はさく岩機のトップメーカーとして、油圧ブレーカ、油圧クローラドリル、トンネルドリルジャンボなど、インフラ整備、鉱山開発に不可欠なさく岩機の製造・販売を行っています。

設立：1961（昭和 36）年 6 月

資本金：4 億円

従業員数：535 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawarockdrill.co.jp/>

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961 年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和 21）年 4 月

資本金：2 億円

従業員数：479 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawaunic.co.jp>



強みの「ドリフト」をコアコンピタンスとして共通の旗印に掲げ、キャッチコピー「KEEP THE BEAT!!!」を設定し、強靱な組織を目指しています。

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して

・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501

古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522

古河ユニック株式会社 国内営業部営業推進課 TEL：03-6636-9524